

川本



ホームページ



LINE



今月の主な内容

- 年頭のごあいさつ P 2
- 令和6年川本町消防出初め式
..... P 3
- 議会かわもと P 4~8

1月13日(土)、『令和6年川本町消防出初め式』が挙行され、式典後には、通常点検・機械器具点検や市中パレードが行われました。(詳細：3ページ、関連記事：裏表紙「新入団員の紹介」)

令和6年 年頭のごあいさつ



川本町長 野坂 一弥

町民の皆様、明けましておめでとうございます。どうぞよいま

令和6年の年頭にあたり、謹んでお祝いとお慶びを申し上げます。

皆様には、平素から町政各般にわたりまして、温かいご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

4年近くにわたり、私たちの暮らしや活動に多大な影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症が、収束に向かいつつある一方で、変容著しい国際情勢や円安等に起因して、社会経済情勢は厳しい状況が続いています。

これらに対応するため、先に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づき成立した国の補正予算においては、「重点支援地方交付金」が拡充されました。

町としましては、この財源を活用し、物価高による影響が大きい世帯をはじめとする町民の皆様や事業者の方々を速やかに支援するとともに、今後も、国や県と緊密に連携を取りながら、全力で地域経済の回復に努めてまいります。

昨秋、本町や県も参画して国により策定された「治水とまちづくり連携計画（令和3年度）」に盛り込まれた「瀬尻・久料谷地区の宅地嵩上げに向けて、着工式が執り行われ

ました。同じく「谷」地区につきましても、現在進められている用地取得や建物等の補償手続きが整い次第、着手さ

れる運びとなっております。残る大命題の川本堤防の完成堤防化や内水対策の強化に向けて、議会とも歩調を合わせた、町単独でのへの働きかけを強めてまいります。

現在、県により測量・設計が進められている主要地方道川本波多線川本工区の整備や、社会医療法人仁寿会・加藤病院による「地域総合ヘルステラステーションかわもと施設群」の整備計画が示されたことも含め、将来のまちづくりを骨格づける重要インフラの整備が見渡せる段階を迎えたことから、昨夏、持続可能な町であり続けるための道標となる「立地適正化計画」の策定に着手いたしました。

令和6年度中に「都市再生特別措置法」が唱える、居住や医療・福祉・商業機能と地域公共交通とのネットワーク化という理念のもと、「コンパクトタウンかわもと」を掲げた「マスタープラン」を策定するとともに、人々との交流により紡がれてきた本町の歴史などを礎に、滞在人口の増加を狙う「女子硬式野球クラブ」の創設構想を固めてまいりたいと考えております。

こうした動きも織り込み、昨年末に発表された国の予算案や2月に発表される県の予算案を注視しながら、令和6年度予算を編成してまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、実り多い年になりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



川本町議会議員 植田 昌平

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様にご

は、令和6年の新春を健やかに迎えることと、議員一同心よりお喜び申し上げます。また、日頃から町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の位置付けが昨年5月に5類感染症に変更されたことに伴い、徐々にではあります。社会経済活動が活発になってまいりました。これもひとえに、それぞれの団体や町民の皆様一人ひとりがコロナ禍前の元気な姿を取り戻そうと努力された賜物であると感謝しております。しかしながら、長引く物価高騰の影響で、皆様の日常生活や事業経営を取り巻く環境は一段と厳しい状況に置かれているものと認識しております。町議会といたしましては、引き続き、皆様の生活や経済活動、社会基盤をしっかりと支えることが最も優先すべき事項であるという考えのもと、必要な事業が必要となるに届くよう、町長と議論を

治水対策などの町民の皆さんの生命と財産を守る事業につきましても、町長と歩調を合わせ、早期実現に結びつけるよう、これまで以上に働きかけを強化してまいります。

町議会は、地域が抱える様々な課題の解決に向け、多様な住民の声を集め、その負託に応えて議論を重ね、町の意思決定を行う役割を担っています。昨年4月に成立した改正地方自治法でもその役割が法律上明確文化され、その重要性和責任はますます高まっていると云えます。私たち議員もその責任を果たすため、個々の議員の資質向上はもちろんのこと、議会に対する町民の理解と関心を深め、多様な人材が参画できる環境整備や主権者教育の推進などに取り組んでまいります。

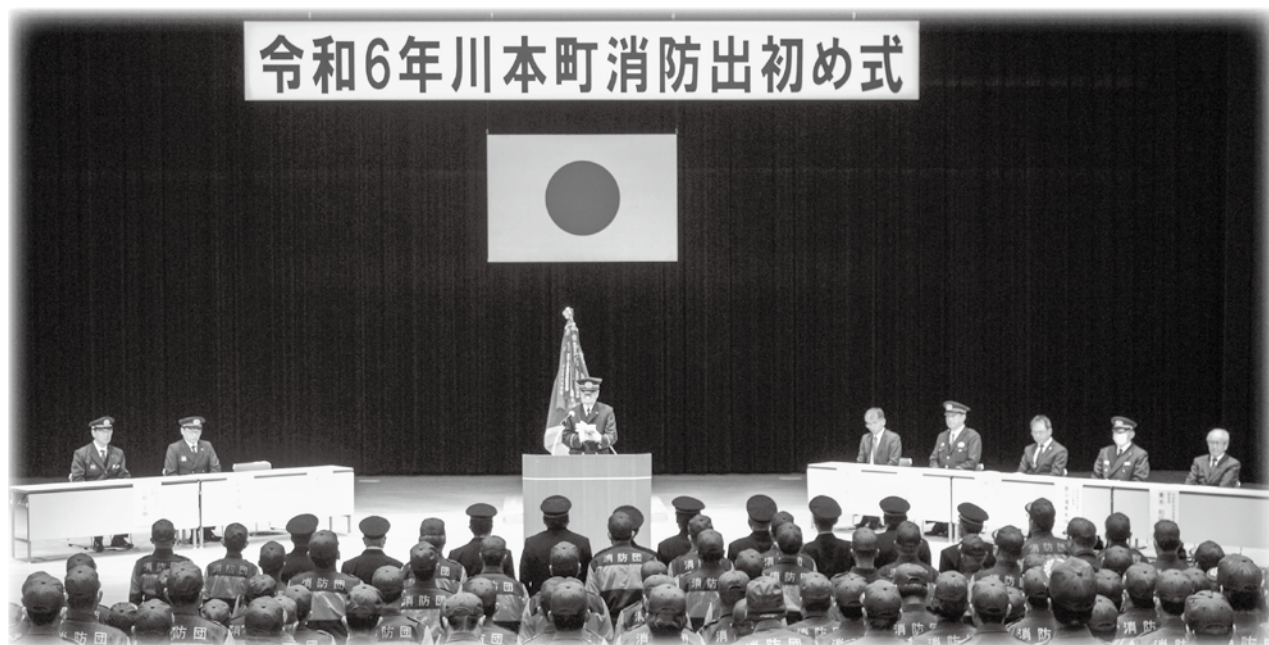
本年は議会議員改選の年にあたり、1期4年間、それぞれの議員が町民の皆様への負託に応えるため活動をしてまいりました。残された任期は4か月ほどになりましたが、引き続き町の発展と皆様の生活環境の向上に精一杯努めてまいります。

本年の干支である「辰」という文字には、「伸びる」、「昇る」というような「成功・成長」のイメージがあるようです。活力旺盛になって成長し、形が整う縁起の良い年とも言われています。新しい年が町民の皆様にとって飛躍の年となりますよう、議員一同心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



令和6年川本町消防出初め式

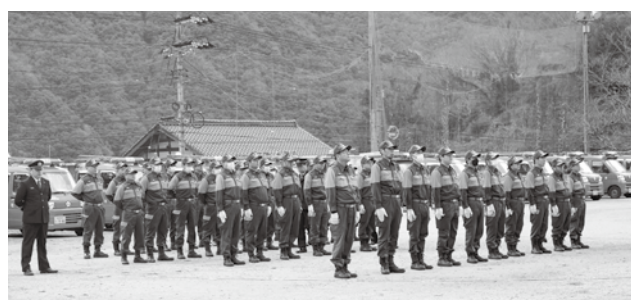
1月13日（土）、新年恒例『川本町消防出初め式』が悠邑ふるさと会館・大ホールで開催されました。式典では、消防団員の功績を称える表彰や新入団員の紹介が行われました。式典後には、川本小学校校庭を会場に通常点検と機械器具点検が行われ、団員によるパレードで町内を行進しました。



表彰状贈呈



新入団員任命



通常点検・機械器具点検



放水訓練



パレード



川本町議会

香取 亜希

中平 茂明

圓山 智恵美

本山 修二

木村 慶五

石川 達也

飯田 武則

植田 昌平

(議席順)

事務局長

中嶋 則行

書記

甚田 さつき

謹んで新春のお慶びを
申し上げます

第4回臨時会

令和5年10月31日、第4回臨時会が開催され、条例案件1件、予算案件1件、議員提出の意見書1件について、全会一致により可決しました。

第5回臨時会

令和5年11月24日、第5回臨時会が開催され、条例案件1件が全会一致により可決しました。

12月定例会

令和5年第4回定例会が12月11日から14日までの4日間、開催されました。野坂町長の行政報告に続き、条例案件3件、予算案件4件、その他案件1件が上程され、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

一般質問は、4名の議員から当面する町の諸課題について質問があり、活力ある議論が展開されました。

また、定例会初日に開催された全員協議会において、小中学校の給食費無償化について説明がありました。

主な議案内容

条例改正

◆職員の給与に関する条例の一部改正（第5回臨時会）

人事院の国家公務員の給与等に関する勧告内容に基づき、職員の給与を引き上げ

◆国民健康保険税条例の一部改正（第4回定例会）

子育て世帯の負担軽減のため、産前産後期間相当分（4か月分）の保険税を免除

◆かわもと音戯館の設置及び管理に関する条例の制定（第4回定例会）

施設名を「川本町サウンド・ミュージアム」から、通称で親しまれてきた「かわもと音戯館」に変更

利用料金の変更など、条例内容の全部を改正

※その他、国の法律改正等に伴う条例改正（2件）が行われました。

補正予算

令和5年度一般会計補正予算（第5号～第7号）（補正後の予算額 50億2,019万6千円）

（第5号：第4回臨時会）

●部活動遠征費補助の増額 131万円

川本中学校吹奏楽部 日本管楽合奏コンテスト全国大会出場に伴う遠征費

（第6号：第4回定例会）

〈新規事業〉

●中小企業生産性向上設備投資促進補助金（町単独事業） 500万円

島根県企業立地促進条例に基づき川本町内に進出した企業が、生産性向上のために設備投資した経費の一部を補助（対象経費の2分の1以内）

●かわもと音戯館エレベーター及び屋根修繕 358万円

エレベーターの経年劣化に伴う修繕（127万円）、屋根瓦の谷樋取替工事（231万円）

●コミュニティ助成事業（宝くじ助成金） 200万円

多田自治会の防災資機材整備に対する助成金

〈事業費の変更に伴うもの〉

●谷地区治水対策事業 2,000万円

物件補償費の増額

●子どものための教育・保育給付金 2,193万円

保育所運営費の増額（保育単価の改定、職員の処遇改善加算など）

●事業の延期に伴う減額 ▲7,243万円

令和6年度以降に実施を延期（定住促進住宅建設事業ほか2件）

（第7号：第4回定例会（最終日追加議案））

●物価高騰対応重点支援給付金（低所得者世帯支援分） 4,060万円

基準日：令和5年12月1日に住民登録のある世帯

給付額：1世帯あたり7万円

対象者：令和5年度住民税非課税世帯（課税者の扶養親族になっている者を除く）

※川本町では、令和6年1月下旬に対象者に申請書を送付し、支給は1月末以降になる見込み

◆賛否が分かれた議案 補正予算（第6号）

	賛 否
香 取	●
中 平	○
圓 山	○
本 山	○
木 村	○
石 川	○
飯 田	○
結 果	可 決

（○：賛成 ●：反対）

その他

◆工事請負変更契約の締結（請負金額の変更）

町道下因原線（災害防除）第二期工事 現地土質調査結果に基づく変更（変更後：6,444万円）

一般質問

安全安心に暮らせるまちづくりの当初予算とは。

【答弁】 地域住民が求めていることを的確に把握し、行政サービスとして取り組む。



木村議員

問

地域雇用の活性化による生産年齢人口維持予算化とは。

答

（産業振興課長） 町内事業所による人材確保に向け、

町単独での補助金支援を継続する。

問

「まちの拠点」弓市地区の今後のまちづくりについて

問う。

答

（まちづくり推進課長） 昨年度策定した弓市魅力化推

進計画に加え、国の補助事業を受け策定を進めている立地適正化計画においても進めていく。

問 町民体育館の環境整備について問う。

答

（教育課長） 特にトイレ改修は、衛生面と利便性を考慮し、来年度の当初予算に盛り込みたい。

◎その他の質問

●エネルギー・食料等の物価高騰の影響を受けた生活者・事業者に対しての臨時交付金施策について問う。

◎その他の質問

循環型農業・有機農業の推進と水田農業の振興について問う。

【答弁】 本町においても持続可能な農業システムとして意識した取り組みを始めている。



中平議員

問

有機農業に対する具体的な取り組みとは何か。

答

（産業振興課長） 環境への負担を軽減しつつ、将来も

持続可能な農業生産を目指す「環境保全型農業」に取り組まれる農家が農産物の販売を目的に、堆肥

を購入された場合の支援や機械器具導入への補助を行っている。水田農業の振興について主な取り組みとは何か。

問

（産業振興課長） 「特色のある付加価値の高い栽培を推進する」としている。具体的な取り組みとして、特別栽培米の生産が拡大しており、JAしまね島根

「石見高原ハーブ米きぬむすめ」が関東・関西方面において需要が高まっているため、引き続きJAや関係団体との連携により、更なる生産拡大に努める。

答

◎その他の質問

●本町のデジタル化・DX推進について問う。

◎その他の質問

女子硬式野球クラブ創設の目的と事業の方向性を問う。

【答弁】 若年層の人口を増やし、地域活動等での人材不足の解消につなげたい。



香取議員

問

女子硬式野球クラブ創設の目的と町への効果は？

答

（まちづくり推進課長） 本

事業の目的は、人口構成上少ない若年層を増やすこと。これにより、地域活動等でのマンパワー不足の解消や企業の人材確保にもつながると考えている。

問

地域おこし協力隊としての活動内容は？

答

（まちづくり推進課長） 地域活性化等の活動に加え、子どもや高齢者に関連する人手不足分野での活動も含め、内容を検討している。選手には、活動を通してできる限り地域に関わってもらいたい。また、セカンドキャリアに向けて、野球以外の活動に携わる機会を提供したい。

問

財源が不足する場合は？

答

（まちづくり推進課長） 地域おこし協力隊の活動費（1人当たり上限年200万円の特別交付税措置）の一部をクラブチームの運営費に充てる。不足する場合は、スポンサー企業や個人の寄付を募る。



冬期における災害対策の 取り組みについて問う。

【答弁】 冬期の避難訓練などは実施していないが、意識を高めることは必要であるので、工夫をしながら対応する。



本山議員

問

弓市地区の除雪についてどのような問題意識を持っていらっしゃるのか。街中も高齢者住居が多くなり、買い物や通院などに支障がある。除雪に関し、認識の齟齬が生じていると感じる。町の実情を考慮して、除雪の課題解決をお願いする。

答

(地域整備課長) 弓市地区の除雪に関しては、過去の経緯から除雪が行われていない状況である。円滑な交通を確保するために県央県土整備事務所と例年協議を行っているが、近年、弓市地区の除雪について協議されたことはない。

問

高齢化が進み、日常生活に支障が出ている。現状に対して問題意識を持っていただき、商店会や自治会と課題の解決に向けて緊密な協議を求めます。

答

(地域整備課長) 弓市連合自治会などと協議し、除雪協力体制を図ってまいりたい。

森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書の提出

第4回臨時会において、標記の意見書提出を全会一致で可決しました。

森林を抱える本町のような山間部の自治体においては、森林整備や人材育成、担い手の確保などに多くの財源が必要となっており、現在では人口規模、私有地人工林面積等で森林環境譲与税が配分されていますが、制度創設の経緯や目的に鑑み、森林整備を真に必要なとする山間部の自治体への配分を高めるよう、川本町議会として国に意見書を提出しました。

活性化対策特別委員会

10月20日、活性化対策特別委員会が開催されました。

(1)かわもと音戯館の今後の運営について

プール利用者の意向調査結果に基づき、運営経費の試算が示され、町民と町外者としてプール料金に差を設けた上で、宿泊部門とプール部門を引き続き運営する案が提示されました。議論の後、提案のとおりの方角性で運営することについて採決が行われ、賛成多数により可決しました。

その後、11月24日に開催された全員協議会において、かわもと音戯館の次期指定管理者の募集に向け、仕様書及び募集要項の案が示されました。今期からの主な変更点は、受益者負担の原則に基づく施設利用料金の改定等です。協議の結果、概ね町の提案のとおり進めることに決定しました。

(2)女子硬式野球クラブの運営イメージについて

議会から事前に提出した質問に基づき、クラブチーム運営に必要な人員や費用と財源、選手の住まい、地域おこし協力隊としての活動内容等について、現時点での検討状況や方針が示されました。議論の後、女子硬式野球クラブを創設することについて採決が行われ、賛成多数により可決しました。

島根県町村議会議員研修会

令和5年10月31日、松江市の「島根県市町村振興センター」で開催された島根県町村議会議員研修会に7名の議員が参加しました。一般社団法人官民共創未来コンソーシアム代表理事 小田理恵子氏の『町民に信頼される議会であり続けるためにすべきこと』地方議会におけるハラスメントの実態とその防止策に学ぶ』、一般社団法人人口減少対策総合研究所理事長 河合雅司氏の『未来の年表 人口減少島根ですべきこと』の2つの講演を聴講しました。近年は地方議会においてもハラスメントに関する問題が取り上げられることも多くなっており、川本町議会でも防止策に対する取り組みが必要と感じました。人口減少対策は地方自治体共通の課題であり、少子高齢化の実態を適切に理解し、それに寄り添った対策が必要であるとの指摘がありました。2つの講演とも、身近な問題をテーマとした興味深いものであり、有意義な研修会となりました。



邑智郡町議会議員研修会

令和5年10月30日、美郷町の「みさと館 町民ホール」において、邑智郡町議会議員研修会が開催されました。麻布大学フィロドワークセンター・センター長江口祐輔氏を講師に『有害鳥獣と豚熱対策について』と題して講演いただきました。近年の鳥獣被害は、農業や林業だけでなく自然環境そのものにも広がっており、原因も様々な要因が考えられます。そのため、正しい知識と確かな技術を身につけ、効果的な手段で農地を守り、加害鳥獣を的確に捕獲することが大事であるとして、(1)鳥獣被害現状、(2)被害対策、(3)加害獣の生態と行動の3項目について詳しく説明があり、参加者一同、興味深く拝聴しました。鳥獣対策は過疎や少子高齢化・人口減少に起因する課題でもあり、生活環境の保全や産業の健全化も視野に入れた取り組みが必要と改めて感じました。



令和5年度川本町議会行政視察研修

10月26日・27日の2日間、海士町及び西ノ島町へ教育の魅力化・観光・移住定住事業に関する行政視察を実施しました。

初日の海士町では、教育魅力化事業について視察を行いました。

取り組む姿勢は川本町と重なる部分もありましたが、更に一步先を行く取り組みであり、若者の還流を生み出すなど、持続可能な体制づくりを構築されていました。

翌日の西ノ島町は、人口・高齢化率などは川本町とほぼ同一であり、また、

海士町では、教育魅力化事業について視察を行いました。



海士町にて



西ノ島町にて

全国町村監査功労者表彰

行政が抱えている課題も共通しているにもかかわらず、地域の活力の維持・強化につながるため地域の外の人材を誘致し、定住・定着を図る取り組みを積極的に行われていました。

今回は、令和2年1月以来、3年半ぶりの視察でありましたが、視察を通して参考になる点が多くありました。議員一同刺激を受け、大変有意義な2日間の視察研修となりました。

令和5年10月24日に東京で行われた表彰式において、石川達也議員が全国町村監査委員協議会から功労者表彰を受けました。

監査委員7年以上在職
(邑智郡公立病院組合監査委員)

石川 達也 議員



令和6年 能登半島地震のお見舞い

この度の地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

被災地域の皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

川本町議会議員一同

編集後記

日本漢字能力検定協会が毎年発表している、2023年の世相を表す漢字1字が『税』に決まりました。『税』の字が選ばれた理由については協会は、1年を通して増税の議論が行われたことに加えて、所得税などの定額減税が話題に上ったことのほか、インボイス制度の導入やふるさと納税のルール厳格化など、『税』にまつわる様々な改正や検討が行われたことなどを挙げています。筆を執った清水寺の森清範氏は「国民がシビリアに税の行方を見ている。税に関する意識が非常に強いことを改めて感じた」と話され、その上で「世の中は不穏な空気がかりだが、2024年こそは世界の人々が和むような『和』という字が選ばれることを願っている」と話されました。全く同感です。ロシアによるウクライナへの侵攻も未だに続いております。イスラエルとイスラム組織ハマスの戦闘も終わりが見えません。どちらの戦争も一日でも早く終結することを願うばかりです。

(中平)

第73回社会を明るくする運動作文コンテスト



川本中学校（校長室）にて
左側：南山礼乃さん 右側：三上会長

「社会を明るくする運動」の一環として第73回社会を明るくする運動作文コンテストが開催されました。島根県では789点の応募作品の中で川本中

学校1年生の南山礼乃さんが更生保護法人島根保護観察協会理事長賞を受賞しました。

令和5年12月11日（月）に川本中学校にて島根県邑智地区保護司会の三上会長から表彰状と記念品が授与されました。

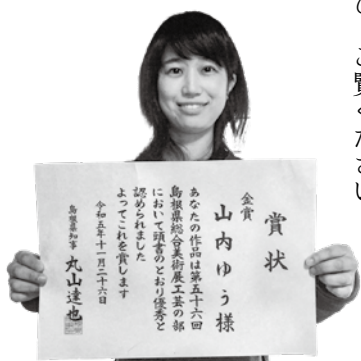
「社会を明るくする運動」とはすべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい社会を築こうという主旨の活動になります。

第56回島根県総合美術展（県展）で金賞受賞

川本町地域おこし協力隊出身で紙布織家の山内ゆうさん（三原）が、第56回島根県総合美術展において工芸部門・金賞を受賞されました。（2年連続3回目）

受賞作品は、絹紙布縹緞帯地「樹の香りがした」と題され、経糸に絹糸を緯糸に石州和紙で作った細い糸を織り込んだ作品となっています。

作品は、2月29日（木）から3月3日（日）まで、島根県立石見美術館

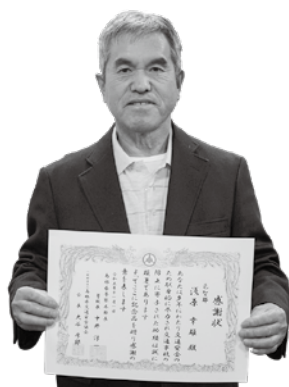


山内ゆうさん

（益田市・グラントワ内）で開催される移動展に展示されます。この機会にぜひ、ご覧ください。

島根県警察本部長・ （二財）島根県交通安全協会会長連名表彰

第59回島根県交通安全県民大会において、邑智郡交通安全協会川本支部 浅原幸雄さん（三原分会）、山根剛さん（川本分会）が多年にわたり交通安全のために常に積極的に活動された方に贈られる「交通安全功労者表彰」を受賞されました。



浅原幸雄さん



山根 剛さん

「医療費通知」の送付について

国民健康保険または後期高齢者医療保険の被保険者の方へ、左記の日程で医療費通知を送付します。医療費通知は、**確定申告の「医療費控除の明細書」として使用することができます**ので、大切に保管してください。

連合 送付対象者 被保険者

送付時期 1月中旬（令和4年11月）
令和5年10月診療分

※令和5年11月及び12月診療分の医療費や医療費通知に記載されていない医療費がある場合は、お持ちの領収書が必要です。令和5年11月・12月診療分の医療費通知について、送付ご希望の方は、2月下旬に発送しますので、お申出ください。

【注意】確定申告で医療費通知を利用される場合は、福祉医療費などの公費を差し引いて申告してください。

【問】健康福祉課 ☎71-0633

国民健康保険

送付元 川本町 送付対象者 世帯主

送付時期 2月中旬（令和5年1月）
12月診療分

※令和5年分全ての医療費情報が記載されます。

後期高齢者医療保険

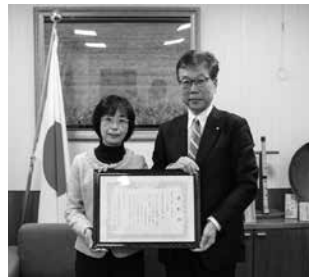
送付元 島根県後期高齢者医療広域

令和5年度 大田圏域健康づくり活動表彰について

大田圏域健康長寿しまね推進会議では、毎年地域や職域で自主的に健康づくりに取り組むグループの表彰が行われています。今年度は川本町から5団体が受賞され、職域部門は大田圏域で開催された「働く人の健康づくり講座」で表彰状を授与され、地域部門は野坂町長より表彰状を伝達されました。各団体の今後のますますのご活躍に期待をしています。



かわもと弓市グランドゴルフ同好会



フィットネス教室
(川本町商工会女性部)



筋力トレーニング教室



三島ストレッチ・ヨガ教室

■圏域会長賞

【地域部門】

活動期間10年以上

●かわもと弓市グランドゴルフ同好会

●フィットネス教室（川本町商工会女性部）

●筋力トレーニング教室

【職域部門】

活動期間5年以上、しまね☆まめなカンパニーに登録しているもの

●株式会社新興建設コンサルタント

■継続賞

【地域部門】

活動期間5年以上

●三島ストレッチ・ヨガ教室

企業版ふるさと納税

寄附金をいただきました

川本町の地方創生の事業に対して、株式会社ワールド測量設計（本社・出雲市）様から企業版ふるさと納税寄附をいただきました。昨年度12月22日に感謝状を贈呈しました。同社は昭和47年に創業され、最初の現場が川本であったという縁から、川本町第1号の企業版ふるさと納税にお申し出いただきました。また、山陰エステート株式会社（本社・江津市）様からも企業版ふるさと



(株)ワールド測量設計 代表取締役 和田晶夫様 (左)、野坂町長



(左から) 山陰エステート(株)代表取締役 今井聖造様、代表取締役 今井久師様、野坂町長

納税寄附をいただき、1月10日に感謝状を贈呈しました。

町が掲げる「地方とのつながり築き、地方への新しいひとの流れをつくる事業」のうち、特に観光分野に対する寄附のお申し出をいただきました。いただいた寄附は有効に活用させていただきます。

予防接種に関するお知らせ



●高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種の対象年齢について

平成26年度に65歳の方を対象に定期接種化されました。平成26年10月時点で65歳以上だった方の接種機会を確保するため65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳を迎える方まで対象を広げる経過措置が設けられていましたが、令和5年度をもって終了し、令和6年度からは65歳になる方のみが対象になります。

今年度、定期接種の対象の方（紫色の予診票が届いた方）で、接種をご希望の方は、令和6年3月31日までに接種をお願いします。また、川本町では任意接種の費用助成を行っていますが、令和6年度末で費用助成を終了する予定です。これまでに一度も高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方で、接種をご希望の方は、健康福祉課へお問合せください。

●風しんの抗体検査について

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性に、風しんの抗体検査が無料で受けられるクーポン券を送付しています。川本町では、令和元年4月から令和5年10月までに抗体検査を受けた方のうち、**約35%の方が「十分な量の抗体がない」**という結果が出ています。風しんは妊娠初期の方が感染すると、耳や心臓などに障害をもつお子さんが生まれてくる、先天性風しん症候群になる可能性が高くなります。抗体検査が無料で受けられるのは令和6年度が最後です。自分や家族、周りの人を守るためにも、是非この機会に抗体検査を受けていただき、抗体がなかった方は予防接種も受けていただきますようお願いいたします。

※まだ受けていない方には、令和6年4月頃に使用期限を延長した新たなクーポン券を送付する予定です。

【問】健康福祉課 ☎ 72-0633

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

保険期間

令和5年4月1日午前0時から
令和6年3月31日午後12時まで

保険内容

詳しい保険の内容は、
ホームページなどをご覧ください。

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

スポあんネット

パソコン・スマホで
だれでも、かんたん
便利に使いやすい！



で
簡単
お手
続
き

公益財団法人 スポーツ安全協会



スポーツ安全保険 検索

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	
子ども (中学生以下)	スポーツ活動	A1	800円	
	文化活動 ポランティア活動 地域活動			
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円	
		B 65歳以上	1,200円	
	文化活動 ポランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円	
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円	
子ども (中学生以下)	ワ(個人活動補償型)	A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下	4,850円
		B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和5年4月1日」を基準とします。

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社 ☎ 0120-233-801
担当課 公務第2部 文教公務室 (平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和5年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

令和4年12月作成 22TC-100081

顔認証マイナンバーカードのご案内

●顔認証マイナンバーカードとは…

マイナンバーカードを健康保険証や本人確認書類として利用したいが、暗証番号の設定や管理に不安がある方が、安心してカードを取得し、利用できるよう、マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書を用いる際の本人確認方法を顔認証又は目視に限定し、暗証番号の設定を不要としたマイナンバーカードです。

●申請できる方

希望される方（代理による手続も可能）

マイナンバーカードをこれから申請する方も、既にマイナンバーカードを持っている方も、顔認証マイナンバーカードを申請・取得することができます。

●取得の方法

マイナンバーカードの申請・交付のための来庁時又は出張申請時に併せて手続きができます。マイナンバーカードを取得済みの方については随時手続きができます。



市区町村の窓口
または出張申請で申込

※代理人申請の場合は、回答書に顔認証マイナンバーカードを希望している旨を記入してください。



顔認証マイナンバーカードの交付

※追記欄に「顔認証」と記載されます。

●顔認証マイナンバーカードで利用できる／できないサービス

○ 利用できるサービス

- ・健康保険証としての利用（※）
 - ・券面の顔写真や記載事項（氏名、住所、生年月日、性別等）を用いた本人確認書類としての利用
- ※訪問診療等は、令和6年10月以降に対応予定

ポイント

顔写真入りのため悪用は困難

✕ 利用できないサービス

- ・マイナポータル
 - ・各種証明書のコンビニ交付
 - ・オンライン診療
 - ・オンライン服薬指導
 - ・その他のオンライン手続
- などの暗証番号の入力が必要なサービス

ポイント

暗証番号管理の不安が無くなる

【問】 町民生活課 環境生活係 ☎ 72-0632

令和6年（2024年）申告相談日程表

町県民税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料

月 日	時 間	会 場	対 象 地 区
2月15日(木)	9:00～16:00	公 園 管 理 棟	三島
2月16日(金)	9:00～11:30	八 幡 会 館	田原、絵堂
	13:30～15:00	笹 畑 集 会 所	笹畑
2月19日(月)	9:00～11:30	さ つ き 会 館	木屋原、木谷
	13:00～17:30	高齢者生産活動センター	上尾原、下尾原
2月20日(火)	9:00～11:30	市 井 原 集 会 所	市井原、長原
	13:30～15:00	矢 谷 集 会 所	矢谷、芋畑
2月21日(水)	9:00～15:00	三 大 字 集 会 所	川内、馬野原、小谷
2月22日(木)	9:00～16:00	朝 霧 館	中倉、上谷、下谷
2月26日(月)	9:00～11:30	谷 戸 集 会 所	谷戸
	13:30～16:00	み や こ 会 館	上三俣、奥三俣、下条
2月27日(火)	9:00～14:00	三谷生活改善センター	宮台、湯谷
2月28日(水)	9:00～16:00	西 公 民 館	日向、上因原、下因原
2月29日(木)			
3月1日(金)	9:00～12:00	親 和 自 治 会 館	北佐木、後区、上組1、上組2
	13:30～17:30	古 屋 口 会 館	古屋口、下北佐木
3月4日(月)	9:00～16:00	三原多目的集会所	下佐木、南部峠、市、荘厳寺
3月5日(火)	9:00～16:00	田 窪 自 治 会 館	古市、上石、中石
3月6日(水)	9:00～16:00	三原まちづくりセンター	正蓮寺、白地、鉄穴谷
3月7日(木)	9:00～15:00	本 町 会 館	上新町、中新町、下新町
3月8日(金)			元町、本町、天神町
3月8日(金)	18:00～20:00	川 本 町 役 場	日中都合のつかない方
3月10日(日)	8:30～12:00	川 本 町 役 場	平日都合のつかない方
3月11日(月)	9:00～16:00	木 路 原 集 会 所	木路原、多田、久座仁
3月12日(火)	9:00～16:00	川 本 町 役 場	日の出、田水、畑野 その他、まだ申告のお済みでない方
3月13日(水)			
3月14日(木)			
3月15日(金)	9:00～12:00		

注 意

- ・3月11日(月)までは各地区に出かけていますので、役場での申告受付はできません。
- ・対象地区以外の会場で申告相談を受けたい方は、資料の準備の都合がありますので、必ず事前に役場町民生活課までご連絡ください。
- ・国税局や税務署の職員を名乗り、年齢や家族構成、口座情報などについて聞き出そうとする案件が発生しています。不審な電話があった場合には役場税務係までお問い合わせください。

【問・連絡先】町民生活課 税務係 ☎72-0632



3学期スタート

1月9日(火)、始業式を行い、3学期がスタートしました。
14日間の冬休みを過ごした子どもたちが、元気に登校してきました。今学期は、51日間(6年生は49日間)という短い学期ですがまとめの学期であり、進学・進級への準備の学期でもあります。始業式で校長からは「目標やめあてをもち、達成に向けて努力する(できるようになる・あきらめず計画的に少しずつ努力する)」「助け合って生活する(思いやる・仲間と力を合わせる・ともに努力する)」といった話がありました。3月の卒業式、修了式に向けて、一日一日を大切にしながら過ごしていきます。

盲導犬学習をしました

12月19日に、島根あさひ訓練センターの方に来ていただき、盲導犬学習をしました。
学習の前半では、目の不自由な

方々の外出方法について紹介していただきました。具体的には、「白杖と点字ブロックを活用する」「盲導犬と一緒に動く」「人と一緒に動く」というものです。

盲導犬の数は限られていますが、盲導犬はユーザーの方々の生活を豊かにしているということもよく分かりました。

後半は、訓練犬「なる君」との出会いでした。なる君はデモンストラーションで、訓練士との訓練の様子の一部や階段手前で止まる、障害物をよけながら歩くなど具体的な行動を見せてくれました。とても立派に仕事をしていた、素晴らしかったです。



子どもたちは、この学習を終えて作文を書きました。子どもたちがそれぞれにいろいろな思いをもちました。この学習が、子どもたちの将来にもきっと生きると信じています。



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。川本中学校職員一同

これからの川中생을考える集い

12月19日、体育館にて「これからの川中生を考える集い(人権集会)」が行われました。生徒会総務が中心となって、性の多様性について劇やクイズを考え、学習しました。

また、12月7日に悠々ふるさと会館で行われた佐倉智美さんの講演会「あたりまえにそこにいるLGBTs」を知ることから始める性の多様性」にも参加しました。今回の講演会と本校の学習で、一層理解が深まりました。



劇の様子



クイズの様子

優勝は、3年生チームでした!

球技大会

12月22日、生徒会保健体育委員会企画による球技大会(バレーボール)が行われました。1年生と2年生は3チームずつ、3年生は4チームの計10チームでゲームを行いました。1学期に体育の授業で学習していたこともあり、ナイスプレーがたくさん見られました。



ナイスレシーブ! ナイスアタック!

江風寮・学習交流センター・ シーピース クリスマス会開催

12月18日(月)、江風寮・学習交流センター・シーピースでクリスマス会が開催されました。この日は、調理員さんの腕によりをかけたクリスマスメニューが準備され、生徒たちは和やかな雰囲気の中、一品一品を味わいながら、一年を締めくくる特別なひとときを楽しみました。

また、地域の方による読み聞かせパネルシアター、生徒たちの一発芸、そしてビンゴ大会などが催され、和やかに楽しい雰囲気になりました。地域の皆様、ご協力ありがとうございました。



まち親さんとの懇親会 3年間お世話になりました

12月1日(金)、県外中学校出身の生徒とまち親さんが一堂に会して悠邑ふるさと会館でまち親交流会を行いました。この会は毎年行っていますが、3年ぶりに全学年の寮生とまち親さんが集まる会となりました。

今年度は合同会社 NEW WORK STYLE の方に協力をいただきグループに分かれて「謎解き」を行いました。謎解きを進めていく中で、まち親さんと生徒の間に自然と会話が生まれ、川本町や島根中央高校に関わる謎を協力して解いていきました。

謎を解き終わると、メッセージカードがもらえる仕組みになっており、生徒はまち親さんにカードを手渡していました。

3年生は、島根中央高校での学生生活が残り少なくなってきました。まち親のみなさまには、最後まで温かく見守っていただければと思います。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



地域ボランティア清掃

12月5日(火)、日頃からお世話になっている川本町・美郷町の方々への感謝の気持ちを込めて、通学路や公共施設周辺の清掃活動を行いました。生徒は、各クラス単位で清掃箇所を分担し、旧JR石見川本駅から島根中央高校までの生徒通学路周辺、川本町内公共施設、美郷町旧JR粕淵駅周辺そして学習交流センター周辺の清掃、ゴミ拾いを行いました。落ち葉掃き、草抜き、ゴミ拾い、窓ふきなど、清掃場所によって活動は異なりますが、各所がきれいになり清々しい気持ちで終わりました。お声がけいただいた皆様、ありがとうございました。



ぶっくん だより

2024年
1月号

No.320



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：9時～18時 土日9時～17時
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始

2月の展示テーマ

《一般書》

▶ハッピーバレンタイン

バレンタインデーに向けた展示を行います。大切な方やお友だち、そして自分のために、お菓子作りをしてみませんか？



▶芥川賞・直木賞受賞作、候補作の展示

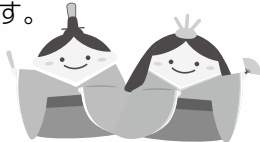
《児童書》

▶ハートがいっぱい

2月14日はバレンタインデーです。チョコやお菓子の本を集めて展示します。

▶ひなまつり

3月3日は、女の子のおまつり「ひなまつり」です。ひなまつりの絵本や年中行事に関する本を展示します。



掲示板

♪ あそびのひろば&えほんのじかん

2月16日(金) 10:00~11:30

読み語り 移動図書館

場所 悠邑ふるさと会館 和室

図書館の本を使った 作品展開催



図書館の本を参考にして作られた作品展を開催します。みなさんの力作が勢揃いします。ご来館をお待ちしています。

展示期間 2月15日(木)～2月26日(月)

展示場所 かわもと図書館

蔵書点検のため休館します

1月31日(水)～2月7日(水)

休館中の返却は、悠邑ふるさと会館正面玄関の返却ポストをご利用ください。大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

新着図書

一般書

月ぞ流るる 澤田瞳子 著 文藝春秋

Q 呉勝浩 著 小学館

龍の墓 貫井徳郎 著 双葉社

商い同心 人情そろばん御用帖

梶よう子 著 実業之日本社

夜明けのはざま 町田そのこ 著 ポプラ社

半暮刻 月村了衛 著 双葉社

私のおいしい味噌汁 有賀薫 著 新星出版社

児童書

ふゆのあとにははるがきます

石井睦美文 あべ弘士 絵 アリス館

じかんをまもれなかったクマのはなし

ジャン＝リュック・フロマンタル 文 ジョエル・ジョリヴェ 絵 しみずれいな 訳 河出書房新社

今日もピアノ・ピアノ

有本綾 作 今日マチ子 絵 Gakken

プテラノドンのはらとぶいちにち

竹下文子 文 鈴木まもる 絵 偕成社

大ピンチずかん2 鈴木のりたけ 作 小学館

親子で学ぶ島根の歴史知る知る事典

宍道正年 著 山陰中央新報社

ともだちのなまえ

内田麟太郎 作 はしもとみお 彫刻・絵 教育画劇

その他多数あります。



わたしの1冊

利用者さんからのオススメの1冊です。

「悪意」 ●東野圭吾 著 講談社



加賀恭一郎シリーズで、事件の動機を解明する物語です。登場人物の手記を織り交ぜながら話が進んでいきますが、読者は色々どまされます。そして作品名である「悪意」の意味。感想を一言で表すことは難しいですが、読んで損はありません。

悠邑ふるさと会館催し物案内

江川太鼓50周年イベント

日時 2月23日(金・祝) 開場14:30 開演15:00
料金 無料
会場 悠邑ふるさと会館大ホール



悠邑ふるさと吹奏楽団 第21回定期演奏会

日時 3月10日(日) 開場13:30 開演14:00
料金 500円 ※高校生以下無料
会場 悠邑ふるさと会館大ホール



島根県内教育長 共同メッセージ

教職員の「働き方改革」にご理解・ご協力をお願いします

令和5年12月22日(金)、島根県教育委員会教育長と、県内すべての教育委員会教育長の連名により、教職員の働き方改革に関する「共同メッセージ」が発表されました。

川本町では、学習支援員やICT支援員など、教職員の働きをサポートする人材を積極的に配置し、学校現場の声を聞きながら、様々な業務改善に取り組んでいます。

これからも町の子どもたちのために、教職員が働きやすい学校、働きやすい町であるよう取り組んでまいりますので、保護者の皆様をはじめ、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

島根県内教育長 共同メッセージ - 保護者・地域の皆さまへ -

教職員の「働き方改革」にご理解・ご協力をお願いいたします。

教職員は、豊かな人間性や使命感、教育的愛情といった資質を軸に働き、子どもたちのために力を尽くす責任があります。そして、その責任を全うするため、積極的な心身の活動は不可欠です。

一方、教職員の働き方の変化を見ると、改善途上にあるものの、今なお長時間の特別勤務が発生して、学校の業務も滞ります。

さらに、小学校を中心に、働きすぎで教職員の健康が支えられなくなっています。

「働き方改革」によって、こうした状況を打開するとともに、生み出した時間を有効に活用し、目の前の業務をさらに改善の準備やプリント等の印刷、職員の学習支援、教育相談など、子どもたち一人ひとりに寄り添った教育活動の推進につなげていきます。

このため、貴校がご協力いただける働き方改革に取り組まますので、何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご協力いただきたいこと

(実施する取組や時期は、市町村・学校によって異なることもあります。)

学校への電話は、緊急時を除き、可能な限り勤務時間内をお願いします。 教職員の勤務時間は、学校によって異なりますが、概ね午前8時から午後5時までです。 なお、学校からの電話連絡は保護者さまに連絡が取れる時間に行うことがあります。	登下校については、引き続き、ご家庭・地域での見守りにご協力をお願いします。 子どもたちの安全な登下校のため、引き続き、皆さまのご協力をお願いします。また、校外生活についてもご家庭でのご指導をお願いします。	地域・学校の連携を推進するためにも、学校へ参加を求める会合・行事のうち可能なものについては、平日・勤務時間内の開催もご検討ください。 学校によっては、学校が開催する会合についても、参加者誰もが参加しやすい時間・方法の工夫を進めます。
--	--	--

お問い合わせ：島根県教育庁学校企画課 TEL 0852-22-6671

ご協力いただきたいこと

(実施する取組や時期は、市町村・学校によって異なることもあります。)



学校への電話は、緊急時を除き、可能な限り勤務時間内をお願いします。

教職員の勤務時間は、学校によって異なりますが、概ね午前8時から午後5時までです。
なお、学校からの電話連絡は保護者さまに連絡が取れる時間に行うことがあります。



登下校については、引き続き、ご家庭・地域での見守りにご協力をお願いします。

子どもたちの安全な登下校のため、引き続き、皆さまのご協力をお願いします。また、校外生活についてもご家庭でのご指導をお願いします。



地域・学校の連携を推進するためにも、学校へ参加を求める会合・行事のうち可能なものについては、平日・勤務時間内の開催もご検討ください。

学校によっては、学校が開催する会合についても、参加者誰もが参加しやすい時間・方法の工夫を進めます。

募集

島根いのちの電話
第43期相談員養成講座募集

第1課程 (公開講座全15回)

自己を見つめ他者を理解する人間関係の基礎を講義を中心に学習します。

【募集人員】 25名程度 (会場参加者)

【応募資格】 どなたでもご参加いただけます。

【費用】 受講料1万円 ※全講座受講しない場合はご相談ください。

【期間】 4月～6月

【会場】 いきいきプラザ島根 (松江市東津田町) ※自宅等でのオンライン受講も出来ます。

【申込】 メール、FAXで島根のちの電話事務局までお申し込みください。HP (下記QRコード) からもお申し込みいただけます。



FAX 0852-3215986

メール s-mochi@smile.ocn.ne.jp

HP https://shimane-nochi.jp

※メールでのお申し込みについては、タイトルに「43期受講申し込み」とご記入ください。また、1週間以上申込受信の返信がない場合は、お問合せください。

【申込締切】 3月20日 (水)

第2課程 (相談員養成講座)

グループワークやロールプレイなど電話相談に必要な理論と演習を行います。

す。

【応募資格】 20歳～75歳くらい

いのちの電話の趣旨に賛同し、活動に積極的に参加できる方、第1課程を終了 (10回以上出席) した方。

【費用】 受講料1万円、一泊研修費・テキスト代6千円程度。

【期間】 7月～2025年3月

毎週土曜日 (第4土曜日を除く)

【会場】 いきいきプラザ島根 (松江市東津田町) ※オンライン受講はできません。

【申込】 第1課程終了後、個別に希望をお聞きます。

島根いのちの電話事務局

〒690-0011

島根県松江市東津田町174-1-3

いきいきプラザ島根内

☎0852-3215985

◇交通事故・違反発生状況

(令和5年12月末)

広げよう 事故ゼロかわもとの 思いやり

飲酒	物損	死傷者	人身	川本町
0 (0)	15 (6)	0 (0)	0 (0)	川本町
0 (0)	107 (88)	1 (0)	1 (0)	累計
0 (0)	51 (33)	0 (0)	0 (0)	郡内
				月計

※ () 内は前年同月数

まちのじんけんほっとスペース

Vol.30

あたりまえにそこにいるLGBTs

〜知ることから始める性の多様性〜



12月7日 (木)、悠昌ふるさと会館で「川本町人権を考えるつどい」が開催されました。今年度は、作家であり、NPO法人「SEAN」理事、甲南大学非常勤講師の佐倉智美さんを講師にお招きし、「あたりまえにそこにいるLGBTs〜知ることから始める性の多様性〜」と題してご講演をいただきました。佐倉さんは、自らが幼いころより「男」という性別に違和感を覚え、長じて性別移行を実践された方です。

講演の冒頭、「分けられるかな? 男か女か」と画像を示して客席に問いかけられました。そして、性別とは、人が生まれた時に「ある指標」(子どもを作るとき役割分担にかかわる身体のタイプ)に基づいて男女どちらかに振り分けられ、「属性」として割り当てられたものである。そして、最初に割り振られた「属性」と自分の心にしっくりくる性が一致しない人たちがトランスジェンダーであり、同性愛者と合わせて、LGBTとも呼ばれる性的少数者(セクシャルマイノリティ)と捉えられているが、実勢には性ももっと多様で複雑なものであることを伝えていただきました。

トランスジェンダーは、身体や書類をめぐって公的な体制との間での摩擦が起きたり、性別を変えることも大変であり、望まぬ性別での生活もしんどいことなどの困難がある現実を私たちに気づかせていただきました。

そして、学校、会社、地域社会などあらゆるところにすでにいき隣人としての性的少数者がおり、「LGBT」を理解するというよりも、みんなひとりひとりが、実は「多様な性」を抱えて生きています。だから、みんなが「多様な性」の主人公であり、「性別」よりもありのままのその人を認め合えるようになれば良いと語られました。

ポピュラーカルチャーにも造詣が深い佐倉さんは、講演の中でもアニメ等のキャラクターを会場に映し出し、小学生から大人までわかりやすくお話され、正しい理解をすすめることができました。(文責: 派遣社会教育主事 佐藤 徹)

くらしの情報カレンダー 2月

※新型コロナウイルス感染症の状況により予定が変更となる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
28	29 休館日	30 休館日	31 休館日	1 休館日	2 休館日	3 休館日 教 坂町・川本町スキー交流会 (大田市、飯南町)
診 上田医院 加藤病院						
4 休館日	5 休館日	6 休館日	7 休館日	8	9	10
教 坂町・川本町スキー交流会 (大田市、飯南町)		あいさつの日		☐カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(A地域) ☑乳幼児健診(午後:3歳児以下) 教 ニューススポーツ体験(午前:三原まちづくりセンター、午後:川本西公民館)	☐カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(B地域)	
診 星ヶ丘クリニック 大隈医院						
11 休館日	12 振替休日	13 休館日	14	15	16	17
建国記念の日 観 スサノオマジック市町村DAY		☐カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(C地域)		申告相談 公園管理棟 9:00~16:00	マイナンバーカード 時間外受取窓口(要予約) 17:30~19:00 【最終受付18:50】 申告相談 八幡会館 9:00~11:30 笹畑集会所 13:30~15:00	
診 邑智病院 波多野診療所	診 前眼科医院 加藤病院					
18	19	20 休館日	21	22	23 休館日	24
☑邑智クリーンセンター直接搬入(一般家庭ごみ) 9:00~16:00	食育の日 申告相談 さつき会館 9:00~11:30 高齢者生産活動センター 13:30~15:30	申告相談 市井原集会所 9:00~11:30 矢谷集会所 13:30~17:00	申告相談 三大字集会所 9:00~15:00 ☑/☑あそびのひろば&乳幼児相談 10:00~11:30(悠邑ふるさと会館) ☑健康相談 11:00~11:30(悠邑ふるさと会館)	☑芋畑集会所 9:00~10:00 田窪自治会館 11:00~12:00 申告相談 朝霧館 9:00~16:00	天皇誕生日	
診 邑智病院 河野医院					診 三上医院 秦クリニック	
25	26	27 休館日	28	29		
	申告相談 谷戸集会所 9:00~11:30 みやこ会館 13:30~16:00	申告相談 三谷生活改善センター 9:00~16:00	申告相談 西公民館 9:00~14:00	申告相談 西公民館 9:00~16:00		
診 阿須那診療所 加藤病院						

1月の納税

- ◆ 町県民税
- ◆ 国民健康保険税
- ◆ 後期高齢者医療保険料

2月の納税

- ◆ 固定資産税
- ◆ 国民健康保険税
- ◆ 後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

- ☑: 健康相談・検診
- ☑: 悠邑ふるさと会館
- ☑: 三原まちづくりセンター
- ☑: すこやかセンター(社会福祉協議会)
- ☑: 子育てサポートセンター
- ☑: 学校
- ☑: 保育所
- ☑: 教育委員会
- ☑: ドクターカー巡回
- ☑: マイナンバーカード窓口
- ☑: 休日診療情報 10:00~16:00 (変更となる場合があります)
- ☑: 公民館
- ☑: 図書館

☑: ゴミ収集

- A 地域 (木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)
- B 地域 (因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)
- C 地域 (西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)

- [燃えるごみの収集日] 毎週火曜日・金曜日 (町内全域)
- [容器包装 プラスチックの収集日] 毎週木曜日 (町内全域)
- [ペットボトルの収集日] 毎月第1・3水曜日 (町内全域)
- [容器包装 紙の収集日] 毎月第2・4水曜日 (町内全域)



川本町消防団新入団員の紹介

消防の使命感に燃え、令和5年中に入団した消防団員5名を紹介します。
消防団の使命は、町民の生命、身体及び財産を火災や災害から守ることです。これからの活躍に期待しています。



あおき りんたろう
青木 聡
第1分団第1班



まつおか しんご
松岡 信吾
第1分団第2班



こはた よういち
小畑 陽一
第1分団第3班



たなか りゅうや
田中 裕也
第1分団第7班



ひぐち ともき
樋口 智樹
第3分団第3班

今後も引き続き火災予防にご協力いただきますようよろしくお願いします。

宮野見聞録



坂町人事交流職員
宮野 達輝
(町民生活課)

皆様、明けましておめでとうございます。
始めに、令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、犠牲になられた方々に、謹んで哀悼の意を表します。
令和6年最初の宮野見聞録ですが、年末年始の生活や今年の抱負について記します。
12月29、30日に坂町消防団の年末夜警が行われました。消防団に入団してから毎年夜警の日が来ると年の瀬を感じるようになりました。新年を迎えて早々に能登半島での地震や羽田空港での衝突事故が起こり、普段通りの生活が送れない方も多くいる中で自身は年始のあいさつ回りなど普段通りの生活を送れていることのありがたさを身に染みて感じました。
2024年を迎え、年男になりました。今年の抱負は辰年にちなんで、龍が如く空を舞う：ぐらいの気概をもって日々精進してまいりますので、本年もよろしく願っています。



川本町の人口

令和5年12月31日現在
※()は前月との増減

合計 3,034人 (前年同期: 3,078人)
男 1,436人 (-4人)
女 1,598人 (+1人)
うち65歳以上 1,360人
うち15歳未満 279人
世帯数 1,609戸

増減	転入 4人	出生 0人	その他 0人
	転出 5人	死亡 2人	その他 0人

※ 住民基本台帳を基にした、令和5年12月中の異動状況

川本町ふるさと納税返礼品紹介

えごまで育った石見鴨のかも鍋セット (4~6人前)

寄付金額 25,000円
提供事業者 市原ファーム



えごま入りの飼料を食べて育った鴨「石見鴨」のむね肉・もも肉のスライス、鴨つみれ、出汁がセットになった、寒いこの時期にうれしい鴨鍋セットです。出汁は鴨の骨を煮込んで抽出した鴨ガラスープです。ご飯やうどんなどを加えて、シメまでお楽しみください。鴨のイラスト入りの化粧箱に入れて冷凍でお届けしますので贈り物にもご利用いただけます。

※ふるさと納税制度の規定により、川本町外にお住まいの方からのふるさと納税に対してのみ返礼品をお送りしています。

【問】川本町ふるさと納税お問い合わせ窓口 ☎74-2260 (OTO-LaVo)



明けましておめでとうございます。今月の表紙は新年恒例『川本町消防出初め式』のパレードの様子の写真です。消防団員による行進と消防車両が20台並んだパレードは圧巻でした。ただ、パレード全体を写真に収めることが出来なかったのが、心残りです。